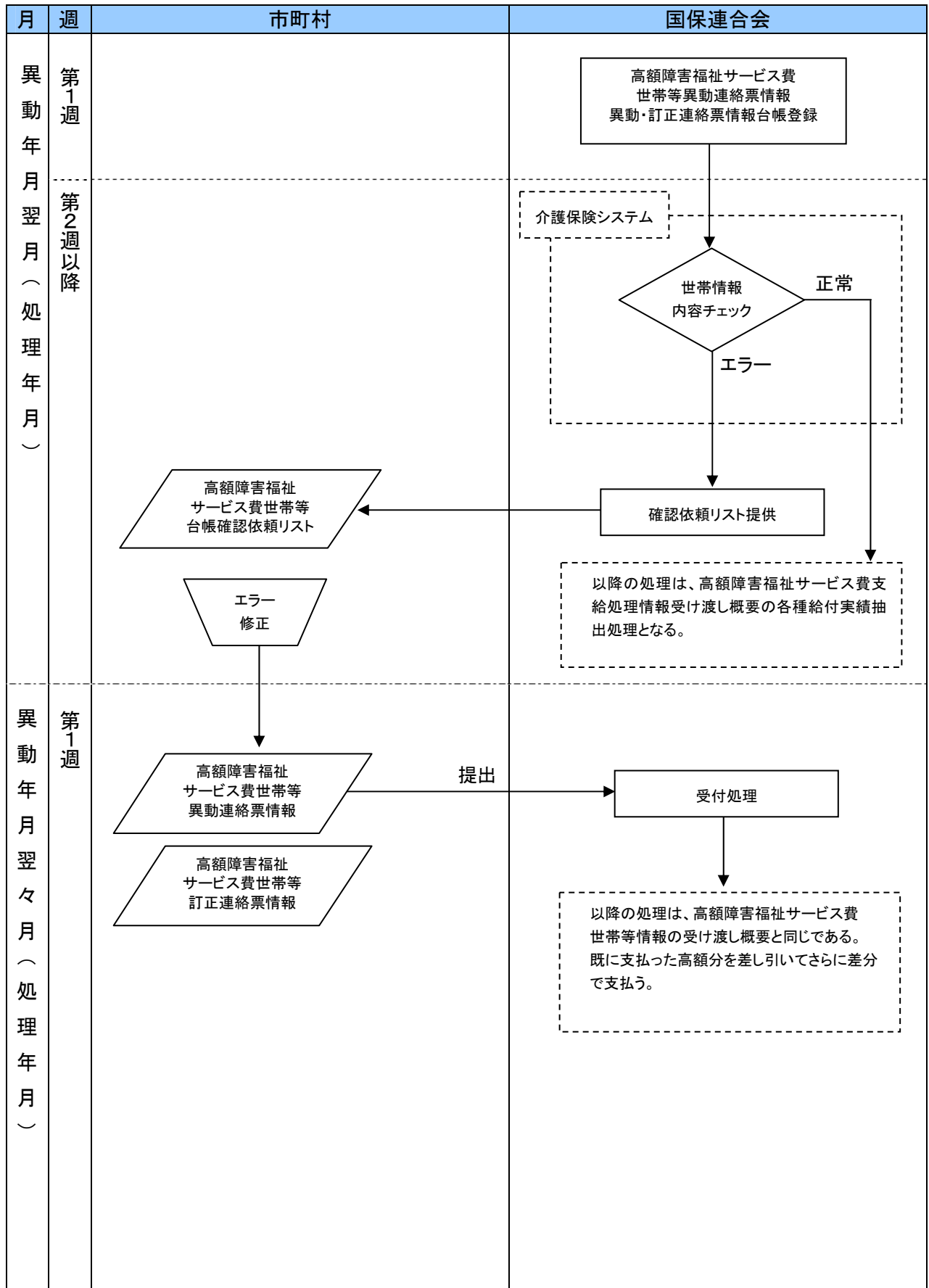


1. 1. 3 高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リスト受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>4. 市町村は、高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認リストを確認し、誤りを修正し、高額障害福祉サービス費世帯等異動・訂正連絡票情報を再度提出する。(※2)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国保連合会は、高額障害福祉サービス費世帯等異動・訂正連絡票情報を台帳に更新後、台帳の情報に基づき介護保険システムに「保険者番号」と「被保険者番号」を送付する。(※1) 2. 介護保険システム側で「保険者番号」と「被保険者番号」が存在しない場合、支払等システムにそのエラー情報を提供する。(エラーの場合は、介護保険の給付実績以外の情報にて高額計算を行う)。 3. 国保連合会は、介護保険システム側より提供されたエラー情報を基に高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リストを作成し、市町村に提供する。
<p>備考 ※1:高額計算に必要な介護保険の給付実績の情報を提供してもらうため、「保険者番号」と「被保険者番号」を介護保険システムに送付する。 ※2:再度介護保険の給付実績を入手し高額計算を行うには、市町村が介護保険システム側でエラーとなった当該対象者のデータに対して台帳過誤を行う必要がある。</p>	

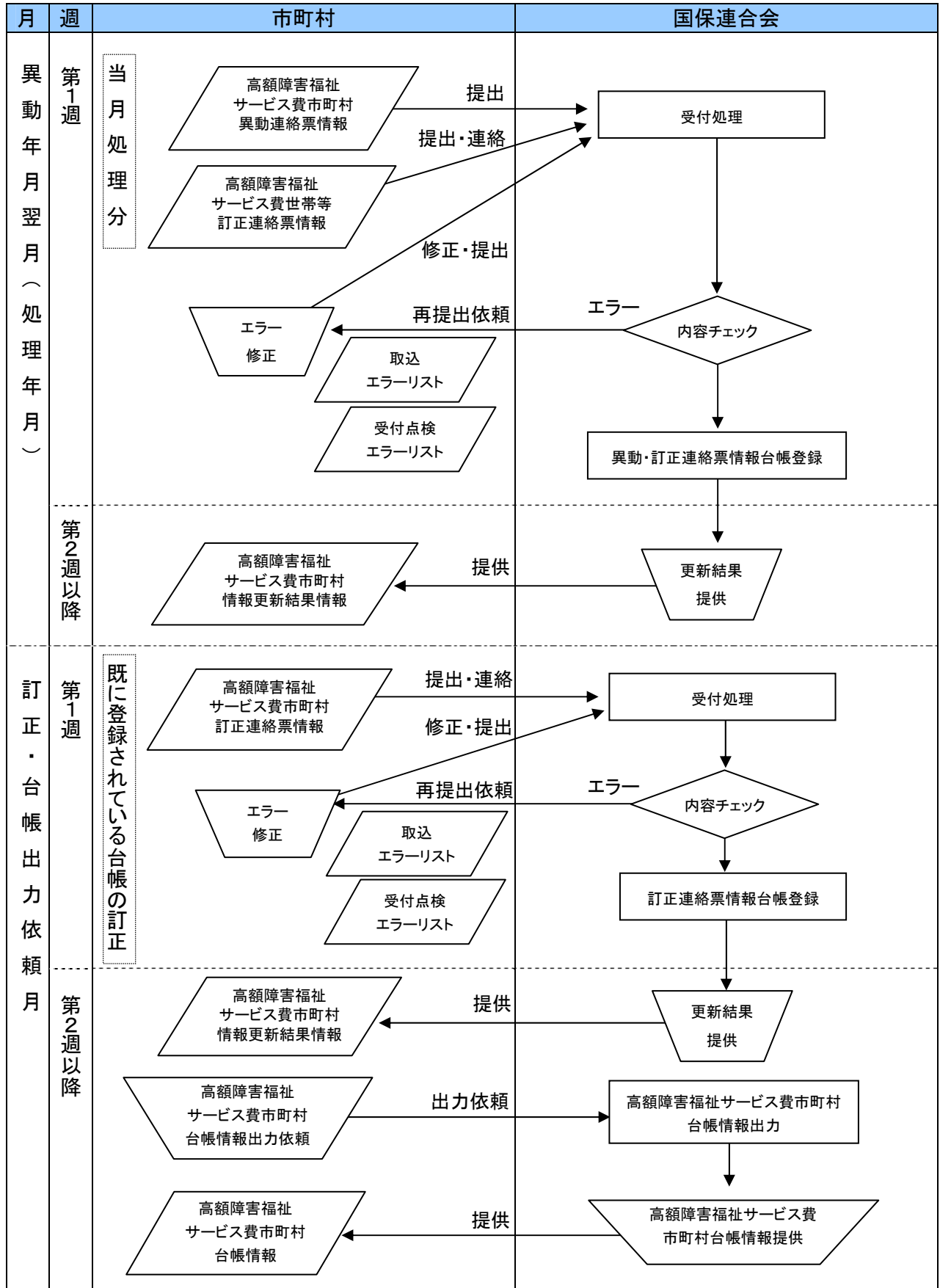
高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リスト受け渡し概要図



1. 1. 4 高額障害福祉サービス費市町村情報・高額障害児施設給付費都道府県等情報
受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>1. 市町村は、高額障害福祉サービス費・高額障害児施設給付費の支払処理に必要な問合せ等情報に異動が発生した高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報・高額障害児施設給付費都道府県等異動連絡票情報を提出する。なお、当月提出分の異動連絡票情報に訂正がある場合は国保連合会に連絡の上、訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>3. 市町村、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報・高額障害児施設給付費都道府県等異動連絡票情報等について内容チェックを行い、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村に再提出を依頼する。</p> <p>4. 異動・訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p>
<p>5. 市町村は、高額障害福祉サービス費・高額障害児施設給付費の支払処理に必要な問合せ情報等に誤りを発見した場合、国保連合会に連絡の上、高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報・高額障害児施設給付費都道府県等訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>7. 市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>9. 市町村は、国保連合会が保有している高額障害福祉サービス費市町村・高額障害児施設給付費都道府県等台帳情報の出力を依頼する。 尚、出力を依頼する時期は、当月処理分の異動連絡票情報を含まないのであれば、第1週とすることも可能。</p>	<p>6. 国保連合会は受け付けた訂正連絡票情報を基に高額障害福祉サービス費・高額障害児施設給付費の支払処理に必要な問合せ等情報を基に台帳の内容を修正する。その際、エラーが発生した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村にエラー内容を確認し、エラーを修正する。</p> <p>8. 訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p> <p>10. 市町村からの出力依頼により、高額障害福祉サービス費市町村・高額障害児施設給付費都道府県等台帳情報の内容を出力し、提供する。</p>
<p>備考</p>	

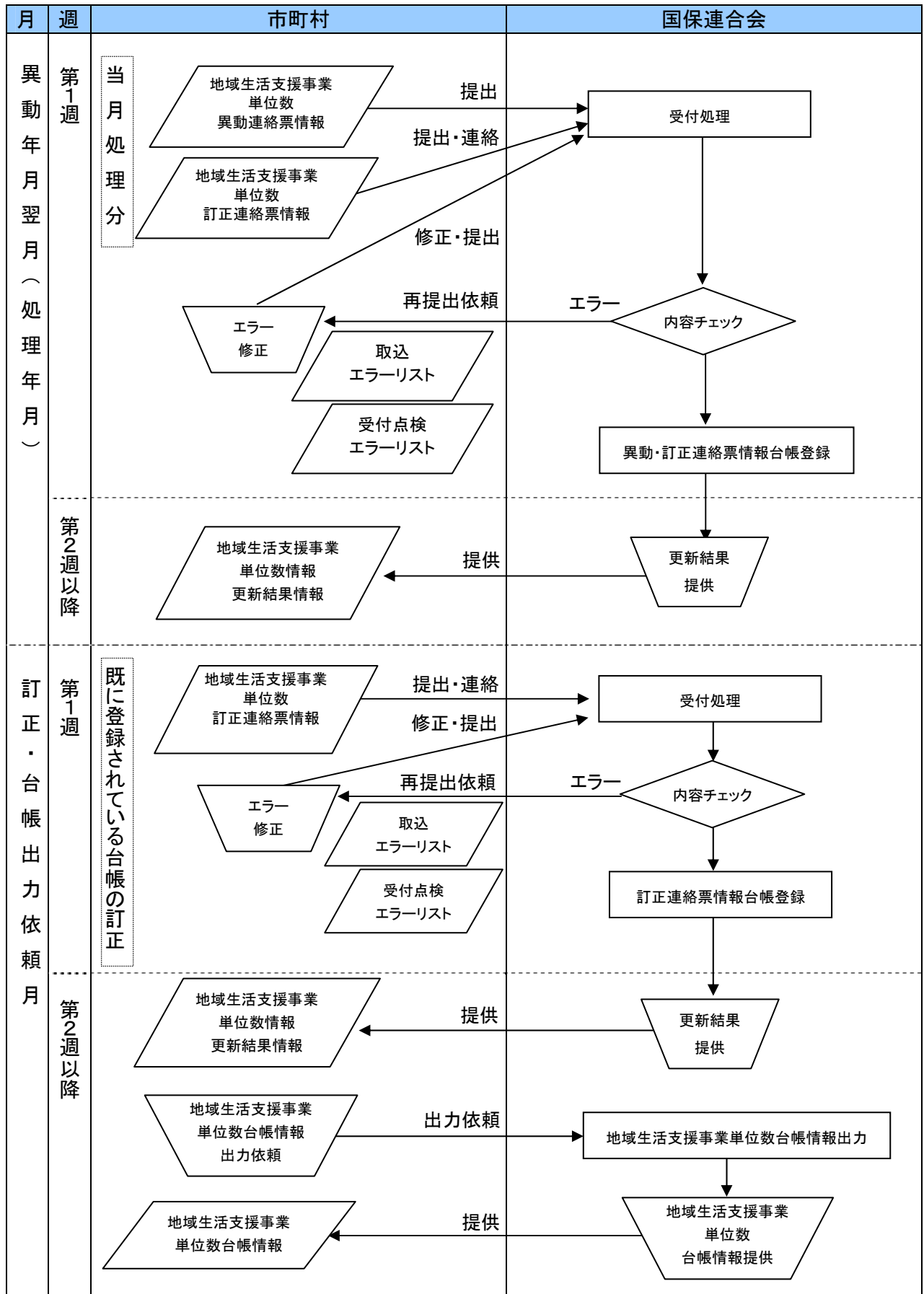
高額障害福祉サービス費市町村情報・高額障害児施設給付費都道府県等情報受け渡し概要
 下記内容は、高額障害福祉サービス費市町村情報での説明である。



1. 1. 5 地域生活支援事業単位数情報受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>1. 市町村は、地域生活支援事業の単位数情報に異動が発生した場合、国保連合会に地域生活支援事業単位数異動連絡票情報を提出する。 なお、当月提出分の異動連絡票情報に訂正がある場合は国保連合会に連絡の上、地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>3. 市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた地域生活支援事業単位数異動連絡票情報等について内容のチェックを行い、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村に再提出を依頼する。</p> <p>4. 異動・訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p>
<p>5. 市町村は、地域生活支援事業単位数台帳の誤りを発見した場合、国保連合会に連絡の上、地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>7. 市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>9. 市町村は、国保連合会が保有している単位数台帳情報の出力を依頼する。 なお、出力を依頼する時期は、当月処理分の異動連絡票情報を含まないのであれば、第1週とすることも可能。</p>	<p>6. 国保連合会は受け付けた地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報を基に地域生活支援事業単位数台帳の内容を更新する。その際、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村に再提出を依頼する。</p> <p>8. 地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p> <p>10. 市町村からの出力依頼により、地域生活支援事業単位数台帳の内容を出力し、提供する。</p>
<p>備考</p>	

地域生活支援事業単位数情報受け渡し概要図



1. 2 インタフェース一覧

1. 2. 1 異動情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F111	地域生活支援事業受給者異動連絡票情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者異動情報(基本情報)	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(2)	F121	地域生活支援事業受給者異動連絡票情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者異動情報(支給決定情報)	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(3)	F131	高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報	高額障害福祉サービス費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の異動情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(4)	C131	高額障害児施設給付費世帯等異動連絡票情報	高額障害児施設給付費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の異動情報	政令市等 → 国保連合会	月次	伝送
(5)	F141	高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報	市町村の口座・問い合わせ先の異動情報	市町村 → 国保連合会	変更時	伝送
(6)	C141	高額障害児施設給付費都道府県等異動連絡票情報	政令市等の口座・問い合わせ先の異動情報	政令市等 → 国保連合会	変更時	伝送
(7)	F151	地域生活支援事業単位数異動連絡票情報	地域生活支援事業の単位数の異動情報	市町村 → 国保連合会	変更時	伝送

1. 2. 2 訂正情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F211	地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者訂正情報(基本情報)	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(2)	F221	地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者訂正情報(支給決定情報)	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(3)	F231	高額障害福祉サービス費世帯等訂正連絡票情報	高額障害福祉サービス費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(4)	C231	高額障害児施設給付費世帯等訂正連絡票情報	高額障害児施設給付費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の訂正情報	政令市等 → 国保連合会	訂正時	伝送
(5)	F241	高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報	市町村の口座・問い合わせ先の訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(6)	C241	高額障害児施設給付費都道府県等訂正連絡票情報	政令市等の口座・問い合わせ先の訂正情報	政令市等 → 国保連合会	訂正時	伝送
(7)	F251	地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報	地域生活支援事業の単位数の訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送

1. 2. 3 更新結果情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F311	地域生活支援事業受給者情報更新結果情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者更新情報(基本情報)	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(2)	F321	地域生活支援事業受給者情報更新結果情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者更新情報(支給決定情報)	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(3)	F331	高額障害福祉サービス費世帯等情報更新結果情報	高額障害福祉サービス費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の更新情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(4)	C331	高額障害児施設給付費世帯等情報更新結果情報	高額障害児施設給付費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の更新情報	国保連合会 → 政令市等	月次	伝送
(5)	F341	高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報	市町村の口座・問い合わせ先の更新情報	国保連合会 → 市町村	変更時	伝送
(6)	C341	高額障害児施設給付費都道府県等情報更新結果情報	政令市等の口座・問い合わせ先の更新情報	国保連合会 → 政令市等	変更時	伝送
(7)	F351	地域生活支援事業単位数情報更新結果情報	地域生活支援事業の単位数の更新情報	国保連合会 → 市町村	変更時	伝送

1. 2. 4 国保連合会台帳情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F411	地域生活支援事業受給者台帳連絡票情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者台帳情報(基本情報)	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(2)	F421	地域生活支援事業受給者台帳連絡票情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者台帳情報(支給決定情報)	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(3)	F431	高額障害福祉サービス費世帯等台帳情報	高額障害福祉サービス費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(4)	C431	高額障害児施設給付費世帯等台帳情報	高額障害児施設給付費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の台帳情報	国保連合会 → 政令市等	依頼時	伝送
(5)	F441	高額障害福祉サービス費市町村台帳情報	市町村の口座・問い合わせ先の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(6)	C441	高額障害児施設給付費都道府県等台帳情報	政令市等の口座・問い合わせ先の台帳情報	国保連合会 → 政令市等	依頼時	伝送
(7)	F451	地域生活支援事業単位数台帳情報	地域生活支援事業の単位数の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送

1. 2. 5 取込エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FGA1	地域生活支援事業受給者 台帳取込エラーリスト	地域生活支援事業受給者異動・訂正 連絡票情報（基本情報・支給決定情 報）取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	FGB1	高額障害福祉サービス費 世帯等台帳 取込エラーリスト	高額障害福祉サービス費世帯等異 動・訂正連絡票情報取込時のエラー リスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(3)	CEA1	高額障害児施設給付費世 帯等台帳 取込エラーリスト	高額障害児施設給付費世帯等異動・ 訂正連絡票情報取込時のエラーリ スト	国保連合会 → 政令市等	月次	PDF
(4)	FGC1	高額障害福祉サービス費 市町村台帳 取込エラーリスト	高額障害福祉サービス費市町村異 動・訂正連絡票情報取込時のエラー リスト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF
(5)	CEB1	高額障害児施設給付費都 道府県等台帳 取込エラーリスト	高額障害児施設給付費都道府県等 異動・訂正連絡票情報取込時のエラ ーリスト	国保連合会 → 政令市等	変更時	PDF
(6)	FGD1	地域生活支援事業単位数 台帳取込エラーリスト	地域生活支援事業単位数異動・訂正 連絡票情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF

1. 2. 6 受付点検エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FHA1	地域生活支援事業受給者 台帳受付点検エラーリス ト（基本情報）	地域生活支援事業受給者異動・訂正 連絡票情報（基本情報）受付点検時 のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	FHB1	地域生活支援事業受給者 台帳受付点検エラーリス ト（支給決定情報）	地域生活支援事業受給者異動・訂正 連絡票情報（支給決定情報）受付点 検時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(3)	FHC1	高額障害福祉サービス費 世帯等台帳 受付点検エラーリスト	高額障害福祉サービス費世帯等異 動・訂正連絡票情報受付点検時のエ ラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(4)	CFA1	高額障害児施設給付費世 帯等台帳 受付点検エラーリスト	高額障害児施設給付費世帯等異動・ 訂正連絡票情報受付点検時のエラ ーリスト	国保連合会 → 政令市等	月次	PDF
(5)	FHD1	高額障害福祉サービス費 市町村台帳 受付点検エラーリスト	高額障害福祉サービス費市町村異 動・訂正連絡票情報受付点検時のエ ラーリスト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF
(6)	CFB1	高額障害児施設給付費都 道府県等台帳 受付点検エラーリスト	高額障害児施設給付費都道府県等 異動・訂正連絡票情報受付点検時の エラーリスト	国保連合会 → 政令市等	変更時	PDF
(7)	FHE1	地域生活支援事業単位数 台帳受付点検エラーリス ト	地域生活支援事業単位数異動・訂正 連絡票情報受付点検時のエラーリ スト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF

1. 2. 7 確認依頼リスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FIA1	高額障害福祉サービス費世帯等 台帳確認依頼リスト	高額計算に必要な介護保険の給付実績の情報を提供してもらうため、「保険者番号」と「被保険者番号」を介護保険システムに送付するが、介護保険システム側で「保険者番号」と「被保険者番号」が存在しない場合エラーとなる。そのエラー情報を確認するためのリスト。	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

1. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 2(2)レコードフォーマット」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の各交換情報のインタフェースについて記載する。

なお、障害児施設給付に関するインタフェースの項目説明は、インタフェース仕様書都道府県編を参照。

1. 3. 1 地域生活支援事業受給者異動連絡票情報（基本情報）(F111)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	◎	※C	
5	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C	
6	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C	
7	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
8	障害区分コード	コード値	2	障害区分コードを設定する	◎	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	◎	※2
10		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
11	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	○	※2
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y

※1:必須入力 ◎:必須項目、○:決定内容により必要、△:任意設定、空白:不要

※2:カナ名の設定ができない場合は、半角文字のダミーデータ等を設定する。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

1. 3. 2 地域生活支援事業受給者異動連絡票情報（支給決定情報）（F121）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了
4	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	◎	※C
5	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C
6	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C
7	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C
8	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	※C
9	決定支給量	数値	8	決定した支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	○	
10	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	○	※C
11	決定支給期間 (開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
12	決定支給期間 (終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: 決定内容により必要、△: 任意設定、空白: 不要

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

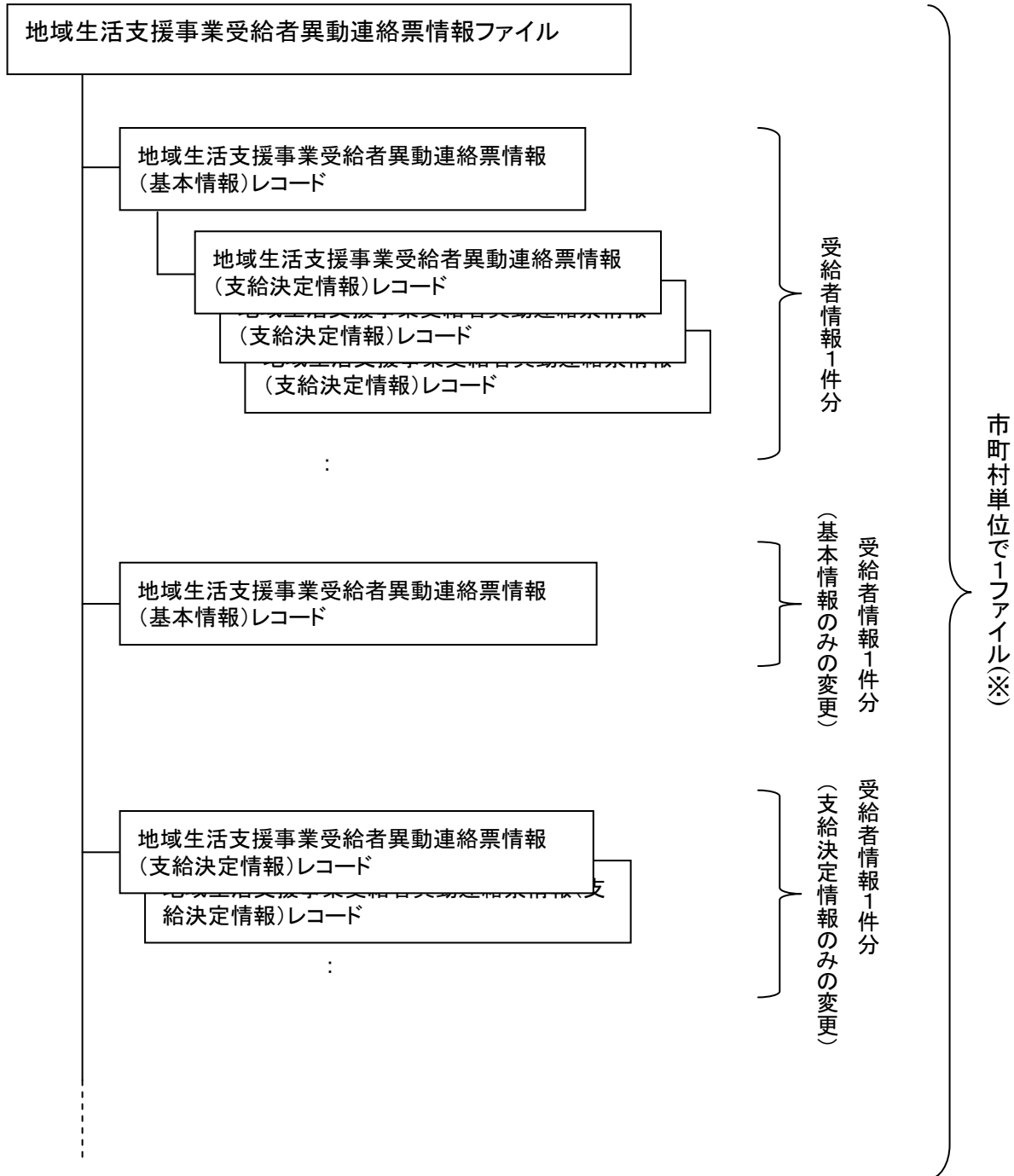
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

1. 3. 3 高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報 (F131)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動 順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 ※2	
4	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	◎	※C	
5	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定す る	◎	※C	
6	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
7	受給者情報	受給者氏名 (漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	◎	
8		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	◎	
9		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	◎	
10		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	◎	
11		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	◎	
12	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する	○		
13	世帯集約番号	英数	10	世帯集約番号を設定する	◎	※3	
14	特例世帯有無	コード値	1	特例世帯の有無を設定する	◎	※4	

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
15	世帯算定所得区分	英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	◎	※C	
16	世帯算定基準額	数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する	◎		
17	介護保険情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	※5
18		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	※5
19	支給申請書出力の有無	コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	◎	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り ※6	
20	帳票出力順序コード	英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)	○	※7	

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 受給者台帳が終了している場合、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報、高額障害児施設給付費世帯等異動連絡票情報も終了していると判断されるため、“終了”を設けていない。

※3: 世帯集約番号は下記ルールにより、都道府県、市町村間で番号を協議し、設定する。

(1) 世帯集約番号構成(英数: 10桁)

1桁目	2桁目	3桁目	4桁目	5桁目	6桁目	7桁目	8桁目	9桁目	10桁目
都道府県番号			市町村番号			連番			
都道府県番号		都道府県番号を設定する。							
市町村番号		都道府県内で一意の番号を設定する(都道府県と協議し番号を設定する)。							
連番		市町村内で重複しないように設定する。							

(2) 世帯集約番号について

市町村・都道府県が、高額障害福祉サービス費・高額障害児施設給付費の支払を国保連合会に委託する場合、市町村は、受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)に加え、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する必要がある。

また、都道府県は、障害児施設受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)に加え、高額障害児施設給付費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する必要がある。

なお、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報と高額障害児施設給付費世帯等異動連絡票情報には、高額計算の世帯合算で使用する「世帯集約番号」を設定する必要がある。

(3) 世帯集約番号の設定方法

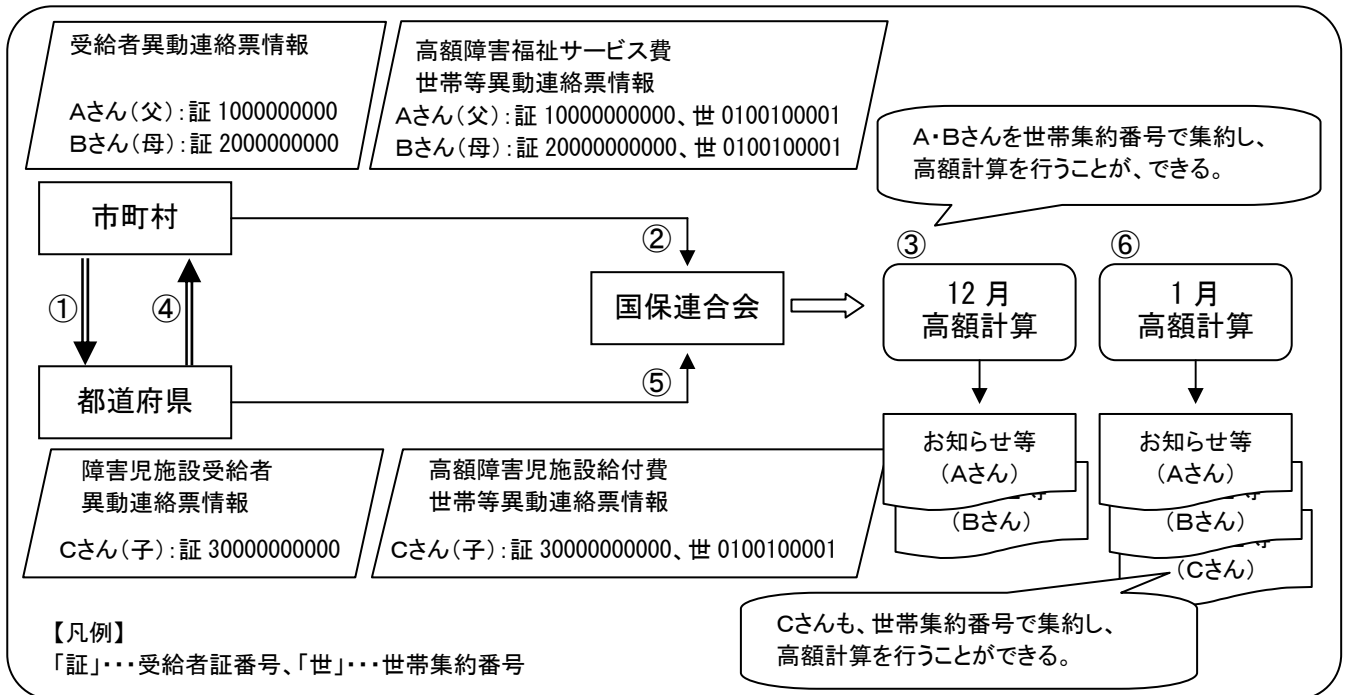
「世帯集約番号」を市町村、都道府県どちらで管理するか協議し、「世帯集約番号」を一元管理する。市町村・都道府県がそれぞれ連絡を取り合い、世帯の「世帯集約番号」を同一にする。具体的な流れは、以下のとおり。

<3人世帯の場合の例>

世帯員	Aさん(父): 居宅介護を10月に支給決定
	Bさん(母): 居宅介護を10月に支給決定
	Cさん(子): 障害児施設を11月に支給決定

- ①市町村は、A・Bさんの支給決定を行う際、世帯に障害児施設の受給者がいるか確認する。既に受給している場合は、都道府県に「世帯集約番号」の確認を行い、障害児施設給付受給者に付番した「世帯集約番号」をA・Bさんに付番する。
- ②市町村より、10月異動分(A・Bさん)の通常受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)と高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する(世帯集約番号は世帯で同一)。
- ③国保連合会では、12月に高額計算を行い、A・Bさんのお知らせ等(詳細は「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 3.4(5)支給申請書の出力有無等の設定について」参照)を市町村に提供する。
- ④都道府県は、Cさんの支給決定を行う際、世帯に障害福祉サービスの受給者がいるか確認する。既に受給している場合は、市町村に「世帯集約番号」の確認を行い、障害福祉サービス受給者に付番した「世帯集約番号」をCさんに付番する。
- ⑤都道府県より、11月異動分(Cさん)の障害児施設受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)と高額障害児施設給付費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する(この時Cさんの世帯集約番号は一致している)。
- ⑥国保連合会では、1月に高額計算を行い、A・B・Cさんのお知らせ等を市町村に提供する。(この世帯の場合、市町村で高額障害福祉サービス費と高額障害児施設給付費の申請受付を行うため)

<上記流れのイメージ図>



(4)世帯集約番号が合わない場合

市町村と都道府県が提出する「世帯集約番号」が一致しない場合は、高額計算の世帯合算を正しく行うことができない。

※4:世帯集約番号が同一の受給者について世帯合算処理を行う場合に「1」を設定

世帯集約番号が同一で、かつ、特例世帯有無の値が同一の受給者について世帯合算処理を行う場合に「2」～「8」を設定

世帯集約番号が同一で、かつ、特例世帯有無の値が「1」の受給者について世帯合算処理を行う場合に「9」を設定

※5:同一人が介護保険サービスと障害福祉サービス等を併用している場合に設定する。

※6:支給申請書出力有無の設定は「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理 3.4(5) 支給申請書の出力有無等の設定について」参照。

※7:任意のコードの設定を設定する。市町村毎に予めコード体系を決めて登録し、そのコード順に帳票が出力される。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報ファイル

高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報レコード

:

受給者情報1件分

市町村単位で1ファイル(※)

※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

1. 3. 4 高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報 (F141)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
4	異動事由	コード値	2	高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報の異動事由を設定する	◎	01 (固定値)	
5	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	※C	
6	口座情報	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	◎	※C
7		金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	◎	※C
8		口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	◎	※C
9		口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	◎	※C
10		口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	◎	
11		振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	○	※2
12	問い合わせ先情報	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	◎	
13		電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	◎	
14		住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	△	
15		住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	◎	
16		名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	◎	
17		名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	◎	
18		備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	△	

※1:必須入力(交換情報識別番号毎) ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※2:各種支払支援処理を委託して、市町村単位に振込データ作成を行う場合に設定する。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報ファイル

高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報レコード

:

市町村単位で1ファイル

1. 3. 5 地域生活支援事業単位数異動連絡票情報 (F151)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)			備考	
					新規	変更	終了		
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	地域生活支援事業単位数情報の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)	
5	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	◎	◎	※C	
6	決定情報	決定サービスコード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	※2 ※C
7		決定サービス名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
8		決定支給量換算単位	数値	8	サービス提供回数1回当たりの支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	◎	◎	◎	
9	請求情報	請求サービスコード	コード値	6	請求用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	※2
10		請求サービス名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
11		請求合成単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	◎	◎	◎	
12		算定単位区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	◎	◎	◎	※C
13	有効期間(開始年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	◎	◎	※Y	
14	有効期間(終了年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			◎	※Y	
15	利用者負担定率/定額情報	利用者負担定率/定額区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	◎	◎	◎	1:定率 2:定額 ※2
16		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100の値を設定)	○	○	○	※2
17		利用者負担額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	○	○	○	※2

※1:異動区分コードにより入力必須項目が異なる。

(◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要)

※2:地域生活支援事業単位数異動連絡票情報の作成方法は以下の通り。

(1)利用者負担について

利用者負担は、「定率」もしくは「定額」を対設定することができる。

①定率の場合

給付率は、「〇〇〇／100」の〇〇〇部分を「90～100」で設定する。

(利用者負担額を0円にする場合は「100」を設定)

※ただし、サービス種類単位(決定サービスコードの先頭2桁)で下記項目を同じ設定にすること。

・「利用者負担定率／定額区分」、「給付率」

②定額の場合

請求サービスコード単位で利用者負担額を設定する。

※ただし、サービス種類単位で「利用者負担定率／定額区分」を同じ設定にすること。

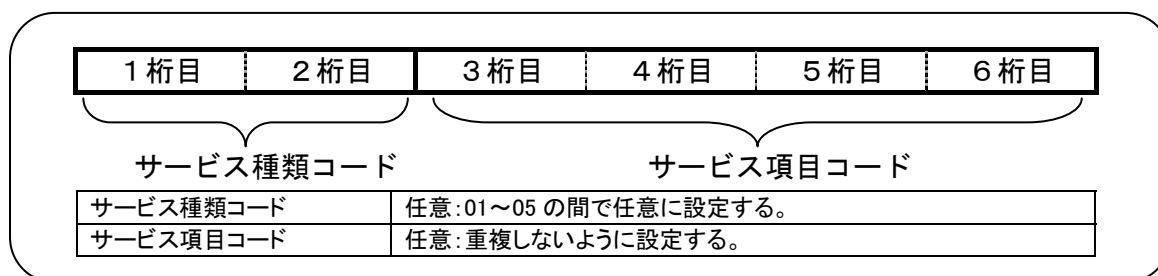
③定率／定額以外の場合

事前に定率または定額の設定ができない場合は、請求合成単位数に「999999」を設定することにより、点検エラーとならないようにすることが可能である。ただし、この場合、支払等システムでは単位数に係る点検を行うことができないため、市町村審査にて内容の確認を行う必要がある。

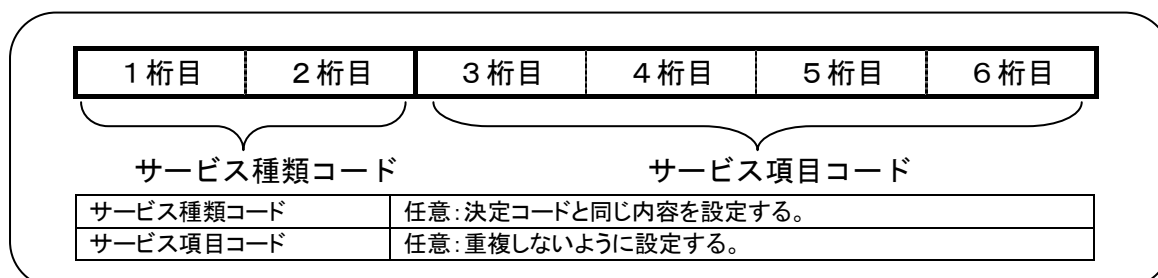
(2)利用者負担上限について

地域生活支援事業は、自治体ごとに利用者負担上限等の考え方が異なり、国保連合会での利用者負担上限のチェックは困難なため、市町村審査で行うこととする。(国保連合会では、地域生活支援事業受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の「決定支給量」に対して請求明細書の「利用者負担額」が超過していないかチェックを行う)

(3)決定サービスコード構成



(4)請求サービスコード構成



(5)作成方法

例えば、移動支援サービス（定率）と日中預りサービス（定額）を作成する場合

- ・ 決定サービス：移動支援サービス、日中預りサービス
- ・ 請求サービス：移動支援 1 時間、移動支援 2 時間、移動支援 3 時間、日中預り 1 回

市町村 番号	決定 サービス コード	決定 サービス 名称略称	決定 支給量 換算単位	請求 サービス コード	請求 サービス 名称略称	請求合成 単位数	算定 単位区分	利用者負担 定率/定額 区分	給付率	利用者 負担額
111111	010001	移動支援 サービス	00000100 (1時間)	010001	移動支援 1時間	100	01 (1回につき)	1:定率	90	
111111	010001	移動支援 サービス	00000200 (2時間)	010002	移動支援 2時間	200	01 (1回につき)	1:定率	90	
111111	010001	移動支援 サービス	00000300 (3時間)	010003	移動支援 3時間	300	01 (1回につき)	1:定率	90	
111111	020001	日中預り サービス	00000100 (1回)	020001	日中預り 1回	100	01 (1回につき)	2:定額		100

上記の通り、決定サービスに対する請求サービスコードを作成し、決定支給量換算単位や請求合成単位数、算定単位区分等を設定する。

決定支給量換算単位	<ul style="list-style-type: none"> ・決定支給量超過チェックの際に国保連合会が使用する項目。 ・請求サービスコード1回等当たりの支給量(時間等)を設定。 ・最小単位を「00000025」とする。
請求合成単位数	<ul style="list-style-type: none"> ・請求サービスコードに対する合成単位を設定。 ・1単位当たりの単価は、10円とする(地域区分は適用しない)。
算定単位区分	<ul style="list-style-type: none"> ・算定単位区分を設定。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

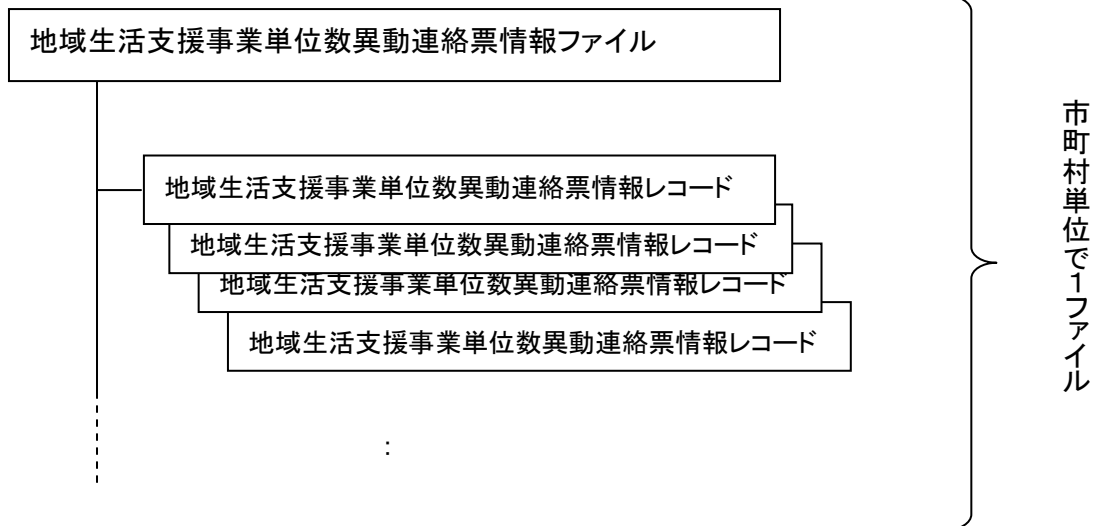
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 6 地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報（基本情報）（F211）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報（基本情報）に訂正が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報（基本情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報（基本情報）の異動事由を設定する	◎	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C	
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C	
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
10	障害区分コード	コード値	2	障害区分コードを設定する	◎	※C	
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	◎	
12		生年月日	コード値	8	生年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	◎	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	○	
14		生年月日	コード値	8	生年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	○	※Y

※1:必須入力 ◎:必須項目、○:決定内容により必要、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

1. 3. 7 地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報（支給決定情報）（F221）

項番	項目名	属性 （※Z）	バイト 数	内容	必須入力 （※1）	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報（支給決定情報）に訂正が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	※Y
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除
4	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報（支給決定情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	※Y
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報（支給決定情報）の異動事由を設定する	◎	※C
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード（上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部）を設定する	◎	※C
11	決定支給量	数値	8	決定した支給量（上6桁整数部、下2桁小数部）を設定する	○	
12	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	○	※C
13	決定支給期間 （開始年月日）	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	◎	※Y
14	決定支給期間 （終了年月日）	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	◎	※Y

※1:必須入力 ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

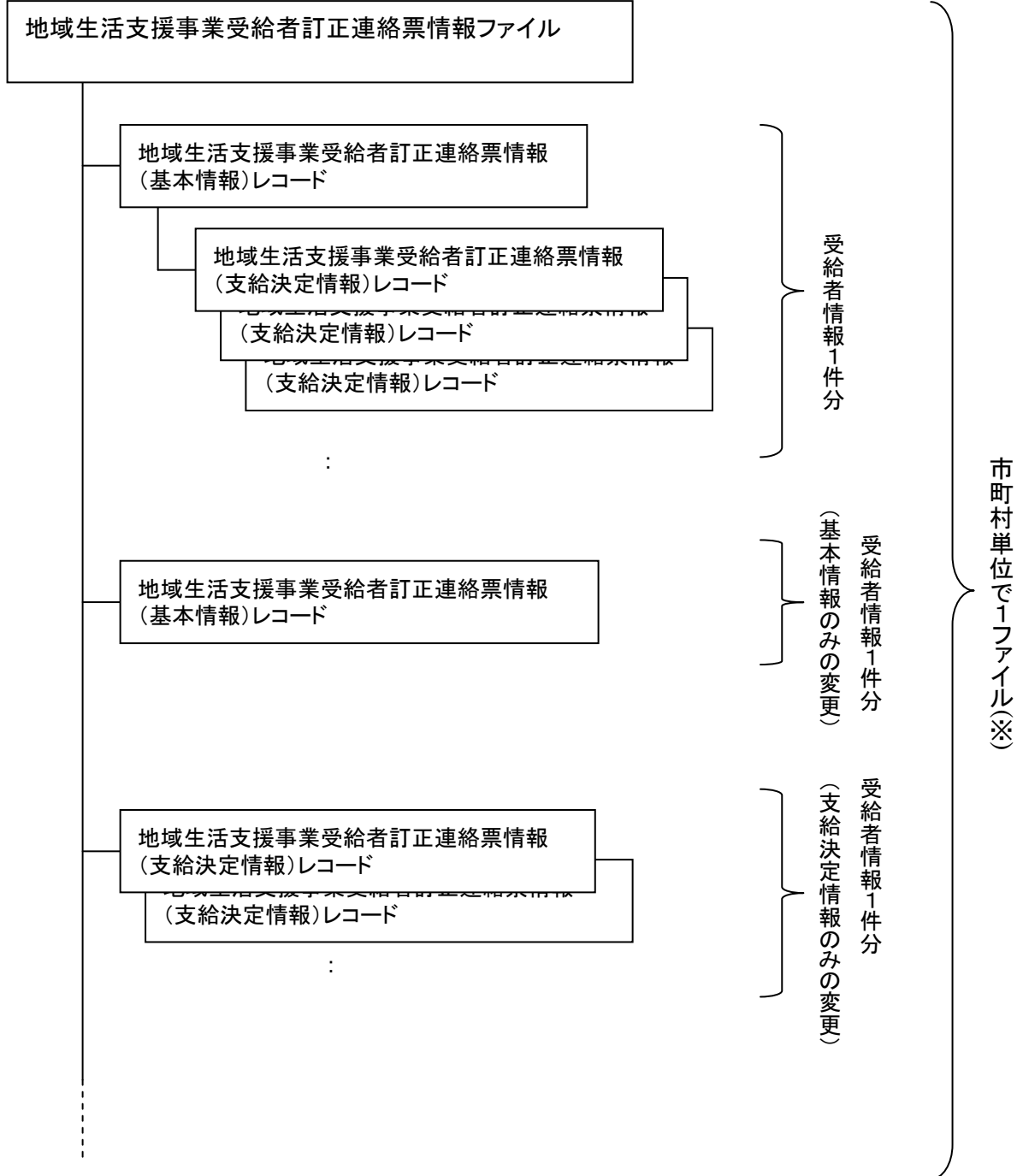
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

1. 3. 8 高額障害福祉サービス費世帯等訂正連絡票情報 (F231)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	世帯等情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
6	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	◎	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	◎	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	◎	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	◎	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	◎	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	◎	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する	○		

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
15	世帯集約番号		英数	10	世帯集約番号を設定する	◎	
16	特例世帯有無		コード値	1	特例世帯の有無を設定する	◎	
17	世帯算定所得区分		英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	◎	※C
18	世帯算定基準額		数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する	◎	
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	
21	支給申請書出力の有無		コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	◎	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り
22	帳票出力順序コード		英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)	○	

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

